

令和3年度自己評価結果

三島幼稚園

1、園の教育目標

体を十分に動かし丈夫な身体をつくり、豊かで優しい心を育てる。

- ・協調性や積極性を養うことで、身近な社会生活を理解し、社会の一員であることを知る。
- ・教材を用いて、楽しく文字や数字に興味を持ち、習得する。
- ・季節の変化を感じながら、身近な自然に触れ、親しみを持つ。
- ・日々の保育に音楽的活動や製作活動を取り入れ、楽しみながら豊かな表現力を身につける。
- ・基本的な生活習慣を身につけ、見通しを持って進んで行動する。

2、本年度に定める重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

さまざまな活動を通して、園生活の決まりを守る大切さを伝えるとともに社会性を養う。

3、重点評価項目および取組事項

評価項目	取組事項
植物の生長を見守り、食への興味・関心を深める。	<ul style="list-style-type: none">・園の畑を利用しミニトマトやサツマイモを植え、生長を見ながら収穫を楽しむ。 (教員の自己評価の結果) <ul style="list-style-type: none">・学習畑に足を運んでミニトマトやサツマイモの生長を見守り、楽しんで収穫しおいしく味わう事ができた。収穫がきっかけとなり食への関心も深まった。また、園庭に実っている果物を観察し生長の過程を見て楽しむなど、さまざまな食材に興味を持つ子どもの姿が見られた。
身近な人とのかわりの中で、思いやりの気持ちを育む	<ul style="list-style-type: none">・保護者や友達とルールを守って、園生活を楽しむ。 (教員の自己評価の結果) <ul style="list-style-type: none">・園生活を楽しく安全に過ごす為に必要な決まりを子どもたちと意見を出し合いながら考えることによって、自ら決まりを守ろうとする意識が芽生えた。また、決まりを守る中で自分たちで考え、行動できるように援助し、活動できた際には頑張りを認めることで、困っている友だちがいる時には保育者の見守りのもと、子どもたちで声を掛け合

	い、助け合う姿がみられるようになっている。
感じたこと、考えたことを自由に表現する場を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を描いたり、物を作ったりする事で想像力や豊かな感性を育てる。 <p>(教員の自己評価の結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や遠足を通して自分の思い出を表現した絵画や、粘土遊びによって完成をした作品を認め、褒めるだけでなく作っている過程も大切と考え、保育者も子どもと同じ視点に立って、共に造形を楽しみ自由に想像する事で豊かな感性を育てることができた。
子ども達が自然を感じられる環境をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐり拾いに行ったり、園庭の草花をみたりする中で季節を感じる。 <p>(教員の自己評価の結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自然に触れ、のびのびと活動できるように環境を設けることによって「なぜ」「どうして」と自然に興味関心を持った。また、行事や季節に応じて自然物を使用して製作活動を行った結果、身近な自然を製作活動に取り入れる楽しさを味わうことができた。
・自分の思いや考えを相手に伝える為のコミュニケーション能力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や友だちの話に興味や関心を持ち聞いたり話したりできるようにする。 <p>(教員の自己評価の結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを理解した上で、話す事が苦手な子どもにも援助を行い、子ども達の楽しかった事や経験した事を話す場を設けた。また、友だちの思いを共有する事で、伝え合う楽しさを感じ自分の思いを意欲的に伝える姿が見られている。

4、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。